

とうきょうすくわくプログラム活動報告書

(年長組)

幼稚園番号 1973410

園名 子どもの森幼稚園

1. 活動のテーマ

「光」

テーマ設定の理由

園内外には光が多く差し込み、遊びの中で子ども達が興味関心を持てる環境にあるため、遊びの中で子どもの気づきも多く、生活の中野電気・陽・火等の光。保育の中の室内に入ってくる光。自然に恵まれた園庭で見られる光。地域の緑の多い公園での光。水の中や色に見られる光の不思議や疑問の声、子どもの「わくわく」に向き合っ
て、子ども達の不思議や探求心を一緒に楽しめる各学年（3歳児～5歳児）共通のテーマとして設定しました。

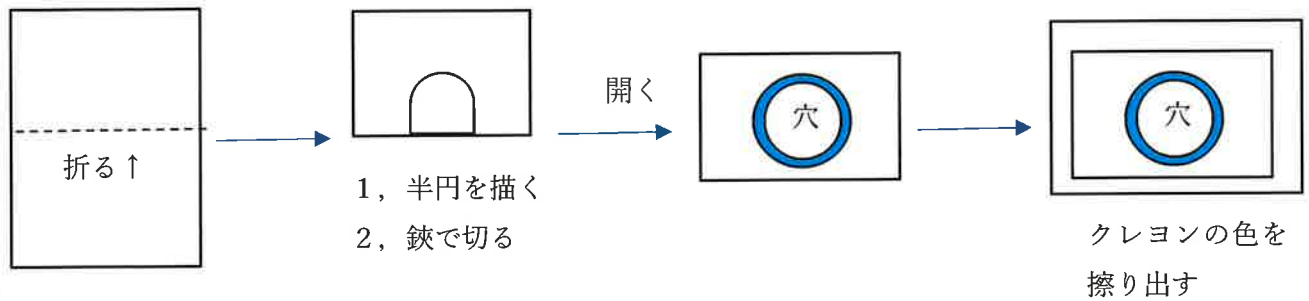
2. 活動スケジュール

4月 シャぼんだまおえかき
6月 カクテルパーティー
9月 にじいろの中にある世界
11月 虹を描こう
2月 観察画 ムスカリ

3. 活動の内容

◎しゃぼんだまおえかき

- ・4月15日（火）に園庭でしゃぼん玉を行い、太陽の下と日影ではしゃぼん玉の色の違いやどんな色があるかを見た。
 - ・4月25日（金）に実際に講師との美術の時間の中で色の発表をして子ども達の声聞いて、お手本を描いていた。
- 手順1：八切りの画用紙の半分の大きさの画用紙を半分に折り、丸が切れる様に半円をクレヨンで描き、鋏で切る。
- 手順2：切った画用紙の円の枠の方にクレヨンで縁に濃く色を描く。
- 手順3：八切りの画用紙（白）（黒）にクレヨンで描いた画用紙を当てて、色を擦り出す。



◎カクテルパーティー

- ・マゼンタ、イエロー、シアンのインクの準備シストローを使って別のコップに色を入れ、混ぜ合わせるとどのような色が出来上がるのかを見た。
- ・ストローの先の部分を押さえ空気が入らない様にしてインクを別の容器に移す。
- ・アルミシートの上で光を当て、色が光っているのを観察した。
- ・様々な種類の色が出来上がり、最後に混ぜ合わせた全ての色水を1つの容器に入れると色は変わるのかを見た。

◎にじいろの中にある世界

- ・白い画用紙に水を含ませたスポンジでこすり、シアン、マゼンタ、イエロー、グリーンのインクを筆に付け、上から垂らし、色が広がっているのを見た。
- ・インクが徐々に乾き、白色の絵具で好きな絵を描いた。にじいろの中に自分の思い描いた絵を描いていた。

◎虹を描こう

- ・絵の具（赤、青、黄）を好きな色同士で混ぜ合わせ、出来上がった色を使い虹の絵を描いていく。
- ・絵の具が乾いてきたら、クレヨンで好きな絵を描いていく。

◎観察画「ムスカリ」

- ・水色画用紙に各クラスで育てたムスカリを観察し、割りばしと墨汁でムスカリの形をよく見て描いた。
- ・根っこや球根の形を観察し、創造したものではなく、目の前にあるものを描いた。

4. 写真



5. 振り返り

- ・導入でシャボン玉遊びをした際に、「虹色だ」「ピンクもある」「水色」と見える色を声に出し楽しんでいった。
- ・普段クレヨンで描いた所を擦らない様に声を掛けていたが、今回はふわっとした色を表現していた為、子ども達も擦って色を出す事に新鮮さを感じ、楽しみながら行っていた。
- ・シャボン玉の色を考えながらクレヨンで色を付ける姿が見られた。
- ・画用紙を折り、鋏で丸く切る事に時間が掛かり、シャボン玉を描く事があまり出来ていない様子があった。
- ・工程が少し多かったが、集中して行なう事が出来ていた。
- ・丸の形も個性が出た為、一つ描くごとに友達同士と見せ合う子もいた。
- ・カクテルパーティーでは、昨年も行っていたが色を混ぜる際の工程が異なっていたり、アルミシートの上で光り方や色の変化が年長児向けになっていた為、子ども達も色への興味があり、積極的に取り組んでいた。
- ・混ぜ合わせた色のコップを薄い色から濃い色と分けていた。
- ・にじいろの中にある世界では、画用紙を水で湿らせてからインクを垂らし色が広がっているのが目の前で見える事で「すごい広がった！」や「水で紙を濡らすと楽しい」と思い思いの言葉を発しながら活動に参加していた。
- ・虹を描こうでは、赤、青、黄の絵の具を混ぜ色々な色を作り自分が作れた色の中で虹を描き、全員が異なる虹の色になっていた。
- ・虹の周りはクレヨンで好きな絵を描く事で自分の好きなものが虹の中にいるという想像力を得る事ができると思った。
- ・ムスカリの観察画では、色塗りではなく目の前の観察対象物の形をとらえて描く力が見につくと考えられた。